


## 研修（研究）報告書

令和 5 年 3 月 31 日

玉名市議会

議 長 近松 恵美子 様

氏 名 江田 計司 

下記のとおり、参加（開催）しましたので報告します。

参加議員	江田 計司		
日 時	令和 4 年 7 月 20 日 午前・午後 10 時 00 分 ~ 午前・午後 12 時 30 分		
場 所	東京都千代田区有楽町 1-12-1	参加者数	9 名
研修(研究)事項	アフターコロナの議員目線		
概要及び所見	講師：地方議員研究会 村山祥栄氏 題目：急激悪化！地方の財政 財政事情と決算&歳入増加策 概要及び所見については別紙		

## ①問題点

- ・コロナ禍の財政はどうなっているか、財政課題を確認する。

地方財政は危機的状況にある。

- 1) 歳入(収入)が大幅減少
- 2) 財政調整基金(貯金)が枯渇
- 3) コロナ対策で支出増
- 4) 公営企業の収入源、財政支援増

公営水道・公共交通で軒並減収

自治体財政圧迫の主要因

- 1) 財政運営に問題はないか
- 2) 税収基盤が脆弱なケース
- 3) 国の問題、臨時財政対策債

結論として、行革はやり続けないといけない。社会保障費の増加のスピード

以上の改革をやらなければならない・

- ・財政再建の道として、コロナ禍財政立て直し財政再建歳入編

## ②新たな財源確保法定外新税

法定外新税は総務大臣の同意

- ・国税又は他の地方税と課税標準を同じくし、かつ住民の負担が著しく過重となること

- ・地方団体間における物の流通に重大な障害を与えること

- ・国の経済施設に照らして適当でないこと
- ・政策目的達成として正当な課税か
- ・課税客体を明確に定義し、公平な課税ができるか
- ・課税客体担税力をどの様に評価するか
- ・課税コストが割高でないか
- ・税以外の手段(手数料等)で課すべきではないか
- ・法廷税目の内容又は趣旨からみても不適切でないか等、総務大臣の同意が必要である

### ③今後玉名市として取り組むことは歳入を増やす

#### 1) ふるさと納税の見直し

ふるさと納税支援補助金の活用

#### 2) 企業版ふるさと納税の後押し

地銀、信金等取引先に

#### 3) 法定外税の導入

宿泊税、環境税、空き家税等検討しては。特に遊休資産を活用し、空き公共施設を積極的に活用する事。

今回の研修については大変勉強になり、玉名市の活性化に大いに役に立つ様に努力する。

## 陳情（要請）活動報告書

令和4年7月22日

玉名市議会議長 様

氏名 江田 計司



下記のとおり、陳情（要請）活動を行いましたので報告します。

活動議員・同行者	中村慎吾、浜田繁次郎、田浦敏晴、立川信之、坂本公司、西川裕文、江田計司、作本幸男、中尾嘉男		
日 時	令和4年7月20日（水）～令和4年7月21日（木） 午後3時00分 ～ 午後0時00分		
訪 問 先	衆参議員会館	参加者数	9人
活 動 事 項	有明海沿岸道路等の早期整備について		
訪問先の面会者	西野太亮衆議、坂本哲志衆議、金子恭之衆議 馬場成志参議、本田颯子参議など		
内 容	<p>将来高い確率で起こり得る巨大災害に対処していくためにも、未調査区間の整備が急務であり、とりわけ、災害時における工業製品や農産物等への被害が甚大であると考えられることから「大牟田市（三池港IC）～長洲町」区間に加え、「長洲町～熊本市」区間の整備に向けて、県選出国會議員等に対し、下記事項を主に要請活動を行なった。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 有明海沿岸道路全線の国直轄による早期整備。</li> <li>2 有明海沿岸道路「大牟田市（三池港IC）～荒尾市」区間の早期整備を図られること。</li> <li>3 三池港IC連絡路を早期に完成させること。</li> <li>4 大牟田市（三池港IC）～長洲町区間の早期事業化。</li> <li>5 長洲町～熊本市区間の事業化に向けて、「長洲町～玉名市」区間の計画段階評価を実施すること。</li> <li>6 有明海沿岸道路のため必要な予算の総額を確保すること。</li> <li>7 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策を計画的に実施できるよう当初予算での総額を確保すること。</li> </ol>		